



第一鹿屋中 学校だより
青葉・若葉

鹿屋市立第一鹿屋中学校
令和5年12月20日第9号
校訓『自律・協同・勤労』

我が子へのよいアドバイスとは！

いよいよ年末となりましたが、皆さんにとって今年はどうな年でしたか。



2023年「今年の漢字」の1位は「税」でしたが、2位には猛暑の「暑」、3位には戦争の「戦」、4位は阪神タイガースの「虎」でした。

そんな中、ある保護者から「学習に対し、どうしても真剣取り組めない我が子に何とアドバイスすればいいかわからないので、教えて欲しい」との相談を受けました。

そこで、次のような内容の回答をさせていただきました。

- 保護者として大切なことは、子どものニーズや興味を尊重しながら、適切な助言やサポートをすることになります。具体的には、要約すると以下のようなことを助言させていただきました。

① まず、興味を引くことが大切です。

子どもの興味や関心を知り、それに合った学習方法や教材を提供することが効果的です。例えば、興味を持っているテーマに関連する本や資料を与えるなど、学習を楽しくする工夫が役立ちます。

(現2年生では、計画的に難易度の違う問題に取り組める最適な問題集「厚物」1教科1200円の購入をお勧め)

② 次に目標を立てることが重要です。

子どもと一緒に目標を設定し、その達成に向けて段階を踏んで進めることで、モチベーションが保たれやすくなります。目標が達成できた時の喜びや成果を共有することも大切です。

③ また、「ポジティブな言葉」で助言することも必要です。

子どもが努力していることを認め、**肯定的なフィードバックを与えることで、自信を持たせることができます。**

同時に、失敗や困難に直面した時にも、**失敗は学びの一環であり、挫折を乗り越える力を身につけるきっかけとして捉えるよう伝えることも大切です。**

④ 最後に、日常生活とのバランスを保つことも重要です。

十分な休息や適度な運動、そして、バランスの取れた食事、趣味の時間を持つことで、ストレスを軽減し、学習意欲を高めることができます。

子どもとのコミュニケーションを大切にし、どんな支援を必要としているのかを理解することが、子どもの悩みに寄り添った、「役立つアドバイス」を提供する第一歩だと思います。

学校は、今後も一緒になって、子育て悩みのサポートをさせていただきますので、いつでもご相談ください。

よい「振り返り」できていますか！

振り返りによって「こうすればうまくいく」ということがわかれば、モチベーションを高めることができますでしょう。

そのための手法が以下の方法です。

経験による学びから改善につなげる手法

「YWT」 個人の振り返りなどに用いられる手法が**「YWT」(ワイタブリュティー)**です。

Y：やったこと

W：わかったこと

T：次にやること

経験を重視した考え方で、実感をともなった学びから改善策を導く方法です。

「う歯(虫歯)の治療」お早目に！

先日、歯の治療について、通知文をお渡ししております。**「いつでもその気になれば治療はできる」という訳ではありません。**

帰宅時間の早い冬場の今が一番のチャンスです。まずは、医療機関にお電話して、治療の予約を！計画的にお進めください！

2年生修学旅行(福岡・長崎)(11/28～30)

11月28日(火)から2泊3日の日程で、本校2年生の修学旅行が長崎・福岡方面で実施されました。天候にも恵まれ、計画通りに行うことができました。

初日の長崎では、平和公園で千羽鶴を奉納し、平和の集いを行いました。平和記念館を見学した後、平和講話で被爆者でもある築城昭平さんの体験談を聞きました。生徒たちは、戦争の恐ろしさや核兵器の悲惨さを痛感し、平和の大切さを改めて学びました。

2日目の福岡市では、よしもと福岡劇場で貸し切りお笑いライブを堪能しました。笑いの渦に巻き込まれ、あっという間に予定の時間が過ぎていきました。

最終日のグリーンランドでは、絶叫系のジェットコースターや様々なアトラクションなど、生徒たちは思い思いに過ごしました。

今回の修学旅行では、トラブルもなく、時間前行動が素晴らしく、とても充実した3日間となりました。保護者の皆様、関係者の皆様本当にありがとうございました。



先輩講話(12/9)

本校を卒業した鹿屋女子高、鹿屋中央高、鹿屋農業高、鹿屋工業高、鹿屋高、尚志館高の6校の高校生が来校し、1年生を対象に説明会を実施しました。

講話では、各校の特色や行事、高校卒業後の進路などについて説明があり、質疑応答では、1年生から部活動や行事などについて活発な質問が飛び交い、とても充実した時間となりました。参加した1年生の感想は以下のとおりです。

「志望校の具体的な雰囲気や授業内容がよく分かりました。また、部活動や行事の様子も聞いて参考になりました。」「先輩の話聞いて、高校生活がとても楽しみになりました。自分の進路選択の参考にしたいと思います。」

卒業生からのメッセージも心に響き、1年生は進路選択に向けてさらに意欲を高めたようです。



門松づくり (一中懸命会)(12/16)

一中懸命会の方々と野球部、男子卓球部の協力ももらい、正門前に、立派な門松を設置することができました。気持ちよく新年を迎えられそうです。ありがとうございました。保護者の皆様、そして地域の皆様、この一年間、本校の教育活動にご支援いただき心より深く感謝申し上げます。来る令和6年に向け、ご家族皆様でよい年をお迎えください。



1月の主な行事予定

1/1(月)	元旦(祝日)
4(木)	仕事始め
9(火)	3学期始業式(※給食はありません)
10(水)	実力テスト(3年、～11日)
13(土)	土曜授業
16(火)	鹿児島学習定着度調査(1・2年、～17日)
19(金)	第3回英語検定
22(月)	私立高校入試開始(～27日)
26(金)	入学説明会

※ 日程の変更等も考えられますので、学級通信等でご確認くださいようお願いいたします。

人権教室「ハンセン病問題を考える」

12月13日(水)午後、全校生徒を対象に人権教室が行われました。講師は星塚敬愛園社会交流会学芸員の原田玲子さんで、テーマは「ハンセン病問題を考える」でした。

原田さんには、ハンセン病の歴史や現状、ハンセン病患者に対する偏見や差別について、わかりやすく説明していただきました。また、ハンセン病患者の方々の体験談も紹介していただき、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。

原田さんは「ハンセン病は、治る病気です。しかし、過去には、ハンセン病患者は差別や偏見に苦しんでいました。今でも、ハンセン病患者に対する理解や支援が十分に行われていないのが現状です。」と述べられていました。

また、「私たちは、ハンセン病問題について正しく理解し、偏見や差別をなくすために行動することが大切です」と語られました。

この講話を通して、生徒たちはハンセン病問題について深く考え、人権尊重の大切さを学ぶことができました。